



MARUMA

2026 3

08

TakeFree



特集

特別は、  
すぐそこに。

聖徳大学児童学科の学生がこだわり目線で松戸の<sup>まる</sup>○を紹介するフリーペーパー

懐かしいけれど新しい

# プラレ松戸



プラレ松戸は、松戸駅からデッキで直通徒歩2分の場所にあるショッピングセンター。アクセスの良さに加え、日々多くの人々が行き交う通路としても利用されており、地域の暮らしの中に自然と溶け込んでいる。

私たちが学生にとっても通学路として身近な存在であり、学校生活に必要なものや日常のちょっとした買い物ができる便利な場所として親しまれている。

開業から約45年が経ち、3世代で訪れることのできる場所として、昔から変わらない親しみやすさと居心地の良さを大切にしながら、長年地域に寄り添ってきた。社員の方への取材では、「懐かしさもあつつ、新しさも感じられる施設であり続けたい」という思いが語られ、子どもから高齢者まで誰もが安心して過ごせる空間づくりを目指していることがわかった。

昔の名前は「ボゴロ」だったんだよ！

プラレ松戸  
 住所：〒271-0092 千葉県松戸市松戸1149-1  
 電話番号：047-331-7777  
 営業時間：ショップ10:00~21:00 ※一部対象外店舗あり  
 レストラン11:00~21:30 (L.O.21:00)  
 屋上「ぶら〜っとガーデン」10:00~19:00



HP



## PLARE MATSUDO

▲広場を意味する「PLAZA」と街の中心でありたいという思いを込めての「CORE」

石を生活に…都立八柱霊園に続く石材店が並ぶ通り

# うめ家石材店



まず私達が訪れたのは、聖徳大学長江曜子教授が営む創業106年の「石匠あづま家」。教授は文学の他にもお墓の研究者でもあり、石材店の歴史から世界のお墓事情まで、幅広い話を伺うことができた。「世界には、タージマハルなど、世界遺産に登録されているお墓もある」と聞き、私達が持っていた「お墓は暗い、怖い」というイメージから、文化、歴史を象徴する尊いものだと気づくことができた。

続いて足を運んだのは、リフォームされたばかりの黒くモダンな佇まいが目を引く「うめ家」。新しさと同業当時から続く伝統が共存するこの店には、「信仰や故人への感謝の気持ちを様々な方法で未来に繋げる」というコンセプトがあり、時代と共に生活スタイルが変わっても、供養を大切にすることは変わらない。店内の家具や壁、床などには、実際の墓石と同じ石材が使われている。これには、石という素材に日常から親しみでもらいたいという、店主の願いが込められている。

お墓を「非日常」のものとして切り離すのではなく、生活の一部として提案する。誰もが気軽に足を運んでほしいという思いから、遊び心のある工夫も凝らされている。店内には駄菓子そっくりの見た目をしたお線香や、食べ物の形をした蝋燭など、思わず手に取りたくなるようなユニークな品々が並ぶ。

霊園へお墓参りに来た家族が気軽に立ち寄れる場所にしたというおもてなしの心が、現代における供養の場をより温かなものへと変えていると感じた。

是非、気軽に足を運んでいただきたい。



うめ家石材店  
住所：〒270-2254 千葉県松戸市河原塚400  
電話番号：047-387-3834  
営業時間：水曜～日曜 8:00～17:00  
定休日：月曜日、火曜日



HP

石匠あづま家  
住所：〒270-2253 千葉県松戸市白轟7丁目417  
電話番号：0120-140-800  
営業時間：年中無休 8:00～17:00



HP



撮影場所：ブルーレ屋上



松戸市観光協会HP 聖徳大学児童学科HP 児童学科大成ゼミ  
Instagram

## 特別は、すぐそこに。

今回のテーマは、「特別は、すぐそこに」。  
どこか遠くに足を運ばなくても、  
「いつもの街の中にちょっとした特別感を感じられる」取材だった。  
お店を訪れて取材をしている時間はもちろん、  
お店を目指して街の中を散策している時間も、  
帰り道に雑談している時間も、  
そのすべてが素敵な思い出として心に残った。

家族や友達と「ちょっとここに行ってみない？」  
そんな会話が生まれることを想像して、  
おすすめスポットを厳選した。

ちょっとした空き時間に  
ちょっとした気分転換に  
ちょっとした出会いを探しに  
まるまを片手に散歩してみませんか？

これからも変わらぬ日常が続くように  
そして、紹介したお店に足を運んで、  
変わらぬ日常の中にちょっとした特別感を感じてほしいと願う。

「ブルーベリーまるま」は、  
「アート×地域×子ども」をテーマに研究する聖徳大学児童学科の大成ゼミが  
学習の一環として、松戸市観光協会と協力し制作しています。

発行 一般社団法人松戸市観光協会（松戸市本町7-3）  
写真・文・デザイン案 聖徳大学児童学科大成ゼミ  
（飯島遼、小田部尚奈、酒井望帆、筋村風竹、染谷直美、竹井結菜、  
樋口直子、藤岡ありさ、森田凜叶、矢澤ほのか）  
デザイン・写真 聖徳大学美術研究室（萩原等音）  
協力 一般社団法人松戸市観光協会（スピカ舞、石川雅啓）、  
聖徳大学児童学科、聖徳大学生涯学習研究所、  
ブルーレ松戸、ブルーベリーファーム新松戸、B mémoire はちめもわー、  
うめ家石材店、石匠あづま家、OneTable、喫茶ポプラ、TTAKK  
表紙撮影場所 ブルーレ屋上  
発行月 2026年3月

